

口腔インプラント指導医 試験時必要書類

2025年度版

 2025年度専門医試験日および指導医**試験日**

2026年**1月12日**（月・祝日）

会場：TKPガーデンシティ PREMIUM 田町

2025年度口腔インプラント指導医試験概要

変更なし

1. 申請書類の郵送

- ☑ 口腔インプラント指導医申請書
- ☑ 100症例パノラマエックス写真（書式図1・光沢紙印刷）

※白署・指導医の署名捺印が必要です

印刷物
郵送

2. 100症例の事前オンライン提出

- ☑ 100症例資料を，別記の試験時必要書類を参照にしてPDFファイルを作成
- ☑ 100症例一覧表と合わせて，専用サイトにオンライン提出

3. 専用PCを用いて口述試験

- ☑ 事前にオンライン提出した資料を用いて試験会場の専用PCで説明

New

変更なし

口腔インプラント指導医試験実施内容および方法

- 口述試験：受験者1名に対して試験審査員3名 × 3 セット = 9名
 - ： 30分間 × 3 セット = 90分間
 - ： 100症例についての具体的治療内容や術式、医学的知識などについて口述試験

☑ 口述試験の実施内容そのものは変更ありません。

口腔インプラント指導医 新規申請の流れ

口腔インプラント指導医申請書

事務局へ郵送提出

書類審査

書類審査受理

書類審査不備

再提出通知

申請者

修正後再提出

再提出書類再審査

書類審査受理

New

受験票送付
プレゼン提出用サイトの通知

プレゼン資料アップロード

口腔インプラント指導医試験

専用PCでプレゼン

変更なし

※口腔インプラント指導医申請書, 100症例パノラマエックス線写真による症例報告書（**図1書式・光沢紙印刷**）を郵送のこと.

New

紙媒体の持参は必要なし

※100症例一覧表と100症例資料をPDF形式に保存, 専用サイトにオンライン提出.

New

※この事前にアップロードした資料を用いて, 試験会場の専用PCでプレゼンし, 口頭試問を行います.

口腔インプラント指導医 試験時必要書類

指導医試験は、100症例一覧表と100症例のパノラマエックス線写真と追加資料をまとめた100症例資料をオンラインで事前に提出し、試験会場の専用PCを用いて口述試験を行う。

口腔インプラント指導医	
100症例一覧表	申請時提出した100症例一覧表をPDFファイルにしてオンライン事前提出すること
100症例資料	申請時提出した100症例を下記の書式でオンライン事前提出すること※1 ※2
	100症例分の術前と上部構造装着後3年以上経過時のパノラマエックス線写真を合計200枚をPDFファイルにしてオンライン事前提出すること※3 (図1参照)
追加資料	骨造成(骨増生)を行った症例で、パノラマエックス線写真だけでは骨造成(骨増生)が判読不能な場合は、それが確認できる資料(術中口腔内写真, デンタルエックス線写真, CT等)をオンライン事前提出すること 上記以外の資料は、追加および使用できません。

※1: 症例については、口腔インプラント指導医新規申請時必要書類を参照のこと。
 ※2: 専門医申請時の20症例と重複しても良い。
 ※3: 試験時100症例については、治療手順・経過等を具体的に説明できるよう準備すること。発表用メモや原稿などの持ち込みは可能。

全てオンライン事前提出
紙媒体や模型の持参は必要なし

・ 100症例 **A4光沢紙横印刷**

廃止

・ 100症例 パノラマエックス線写真
術前・上部構造装着後3年経過
計200枚ファイルにまとめて持参

New

事前オンライン提出：100症例一覧表

氏名をPC文字入力

症例一覧表

治療内容分類記号：左2桁：欠損歯数、3桁目：上(U)下(L)、4桁目：通常(N)骨増生(G)、5桁目：抜歯即時埋入(S)

番号	患者名	年齢	性別	初診日	欠損部位	下部構造 担当者	上部構造 担当者	治療内容分類 記号入力	パノラマエックス線 術前撮影日	上部構造 装着日	パノラマエックス線 3年後撮影日	経過及 び予後
例	○田○郎	45	男	2015.1.1	25 - 27	指導太郎	指導太郎	03UN	2015.2.1	2015.5.30	2018.5.31	良好
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												

歯式FDI方式：17-15

患者名の匿名化：○田○郎

多数歯欠損症例：15症例以上
骨造成症例：5症例以上

氏名・白筆記入

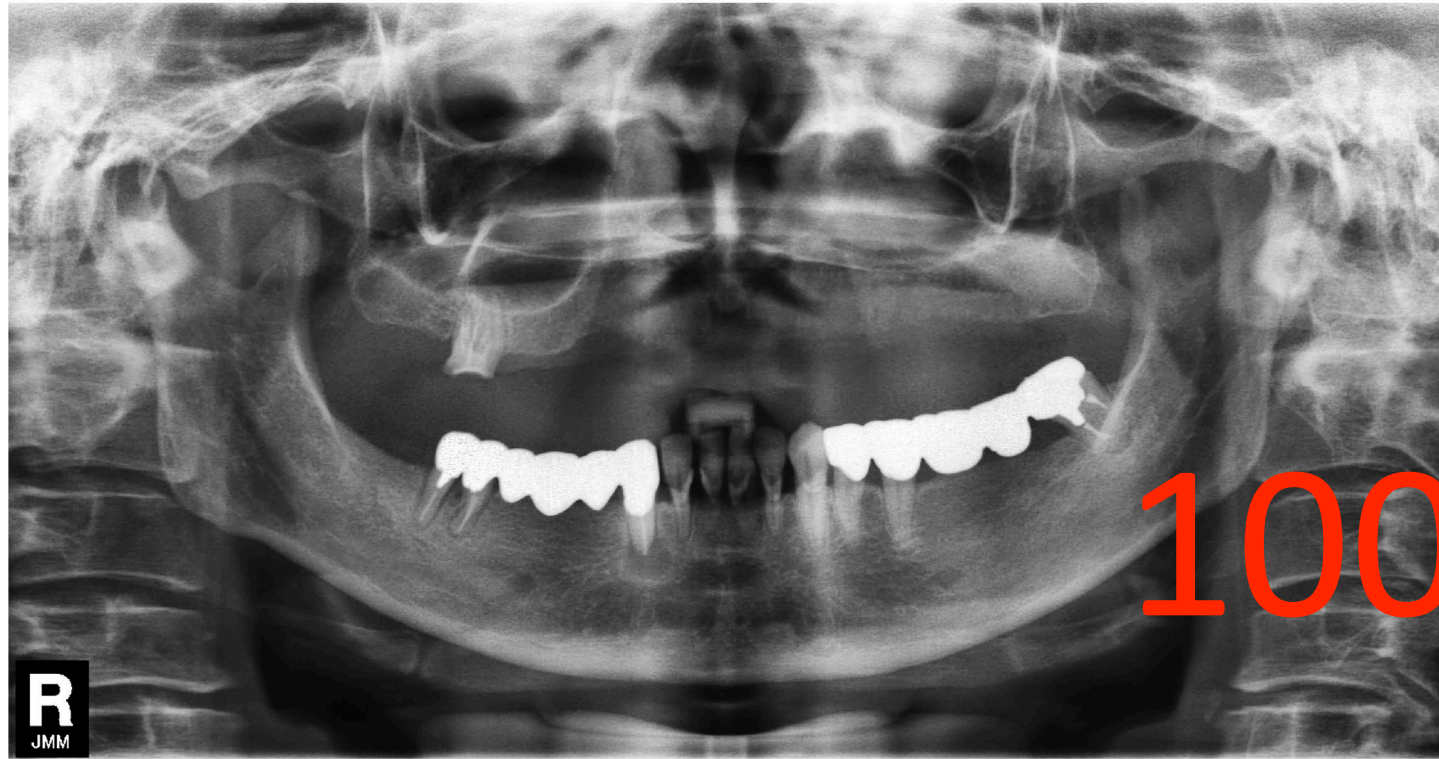
欠損歯数の多い順
上部構造装着日が古い順

※専門医申請時の20症例と重複してもよい。※記入はパソコン入力とし、欠損歯数の多い症例が最上位で、かつ上部構造装着日が古い症例から順番に記載すること。
※欠損部位はFDI方式で記載すること
※多数歯欠損症例とは一顎7歯以上の欠損で、インプラント補綴を施しているもの。左右側に連続した補綴装置が装着されていなくともよい。

New

事前オンライン提出：100症例資料

症例番号1 20XX.X.X 撮影 インプラント埋入術前(上顎) 13UN



症例番号1 20XX.X.X 撮影 上部構造装着後3年以上経過時(上顎) 13UN



100症例

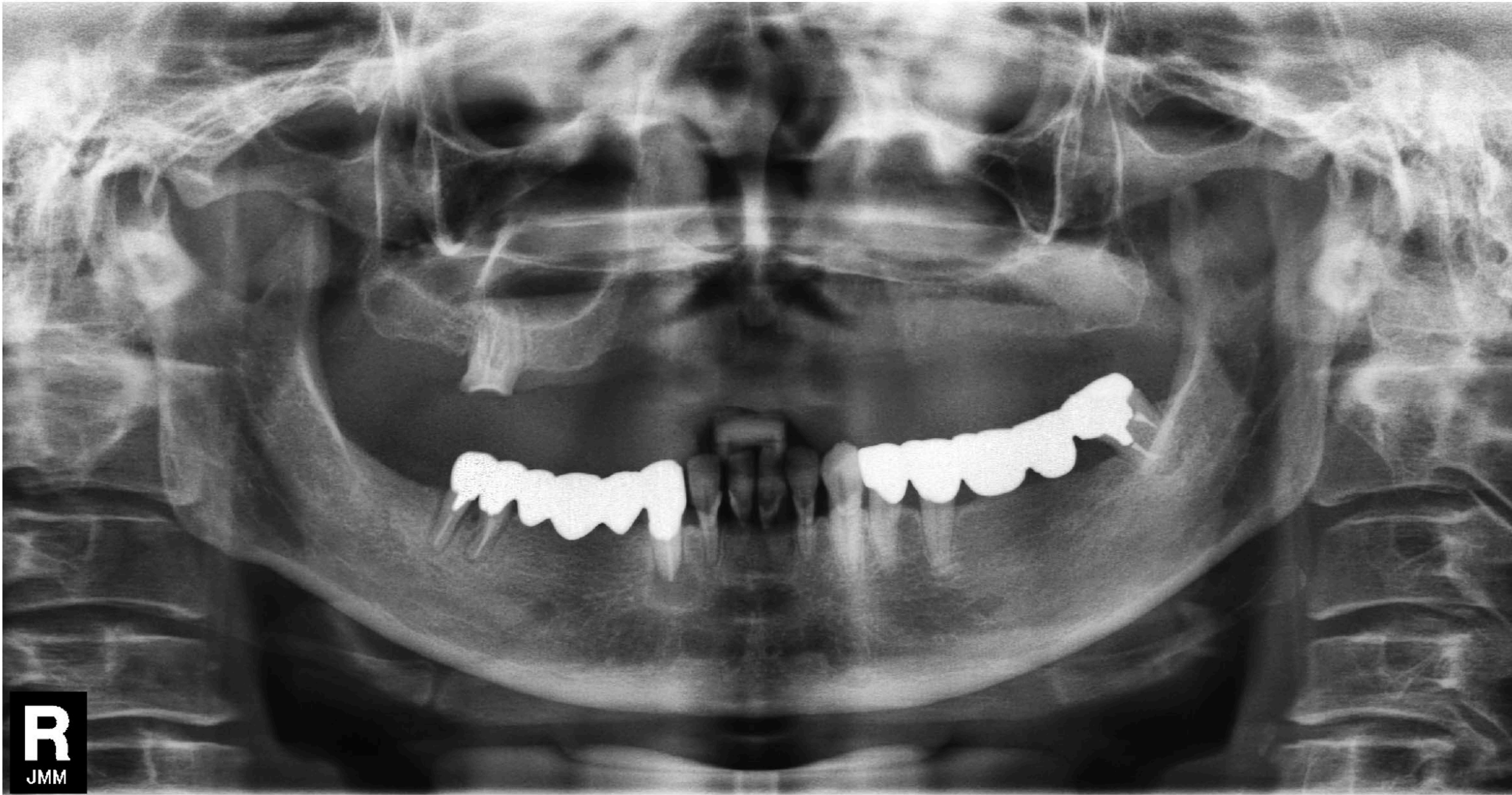
①術前パノラマエックス線写真

②上部構造装着後3年以上経過時
パノラマエックス線写真

☑必要書類の書式そのものは変更ありません.

100症例
①術前パノラマ
エックス線写真

症例番号1 20XX.X.X 撮影 インプラント埋入術前(上顎) 13UN



☑️必要書類の書式
そのものは変更
ありません.

100症例
②上部構造装着後
3年以上経過時
パノラマ
エックス線写真

症例番号1 20XX.X.X 撮影 上部構造装着後3年以上経過時(上顎) 13UN



☑必要書類の書式
そのものは変更
ありません.

☑️症例番号

☑️20XX.X.X撮影（撮影年月日）

☑️インプラント体埋入術前（上顎）

☑️上部構造装着後3年以上経過時(上顎)

☑️13UN（治療内容分類記号）

治療内容分類記号

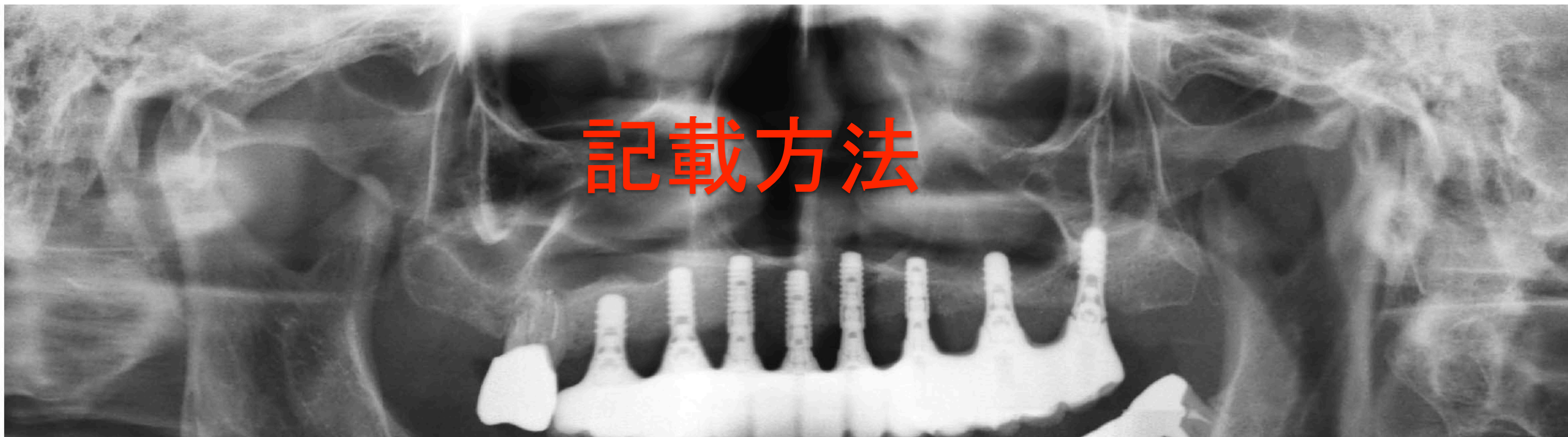
左2桁：欠損歯数

3桁目：上顎(U)・下顎(L)

4桁目：通常埋入(N)・骨造成(G)

5桁目：抜歯即時埋入(S)

症例番号1 20XX.X.X 撮影 上部構造装着後3年以上経過時(上顎) 13UN



口腔インプラント指導医試験口述試験 オンライン事前提出マニュアル

オンライン事前提出のポイント

1. 100症例一覧表と100症例資料を一つのPDFファイルにして、これを専用サイトにオンラインで事前に提出してください。
2. 紙媒体や各種模型などの持参は不要です。
3. この事前提出した資料を用いて、試験会場の専用PCで説明し、口述試験を行います。
4. 発表用のメモや原稿などの持ち込みは可能です。但し、個人のノートパソコン等の使用は認めません。

- ☑口述試験の実施内容は変更ありません。
- ☑指導医試験必要書類の書式は変更ありません。

1. 100症例一覧表の作成

- 7号様式の100症例一覧表（5枚）をPDFに出力してください.
- 受験者の氏名を自署としていましたが、パソコンでの文字入力で行ってください.
- 欠損部位の記入方法はカギ付き歯式からFDI方式に変更になっております. 全てパソコンで入力してください.

100症例 一覧表

・氏名：白筆記入

- ・欠損歯数の多い順
- ・上部構造装着日が古い順

・氏名をPC文字入力

一覧表

治療内容分類記号：左2桁：欠損歯数、3桁目：上(U)下(L)、4桁目：通常(N)骨増生(G)、5桁目：抜歯即時埋入(S)

番号	患者名	年齢	性別	初診日	欠損部位	下部構造担当者	上部構造担当者	治療内容分類記号入力	パノラマエックス線術前撮影日	上部構造装着日	パノラマエックス線3年後撮影日	経過及び予後
例	○田○郎	45	男	2015.1.1	25 - 27	指導太郎	指導太郎	03UN	2015.2.1	2015.5.30	2018.5.31	良好
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												

・歯式FDI方式：25-27

・患者名の匿名化：○田○郎

- ・多数歯欠損症例：15症例以上
- ・骨造成症例：5症例以上

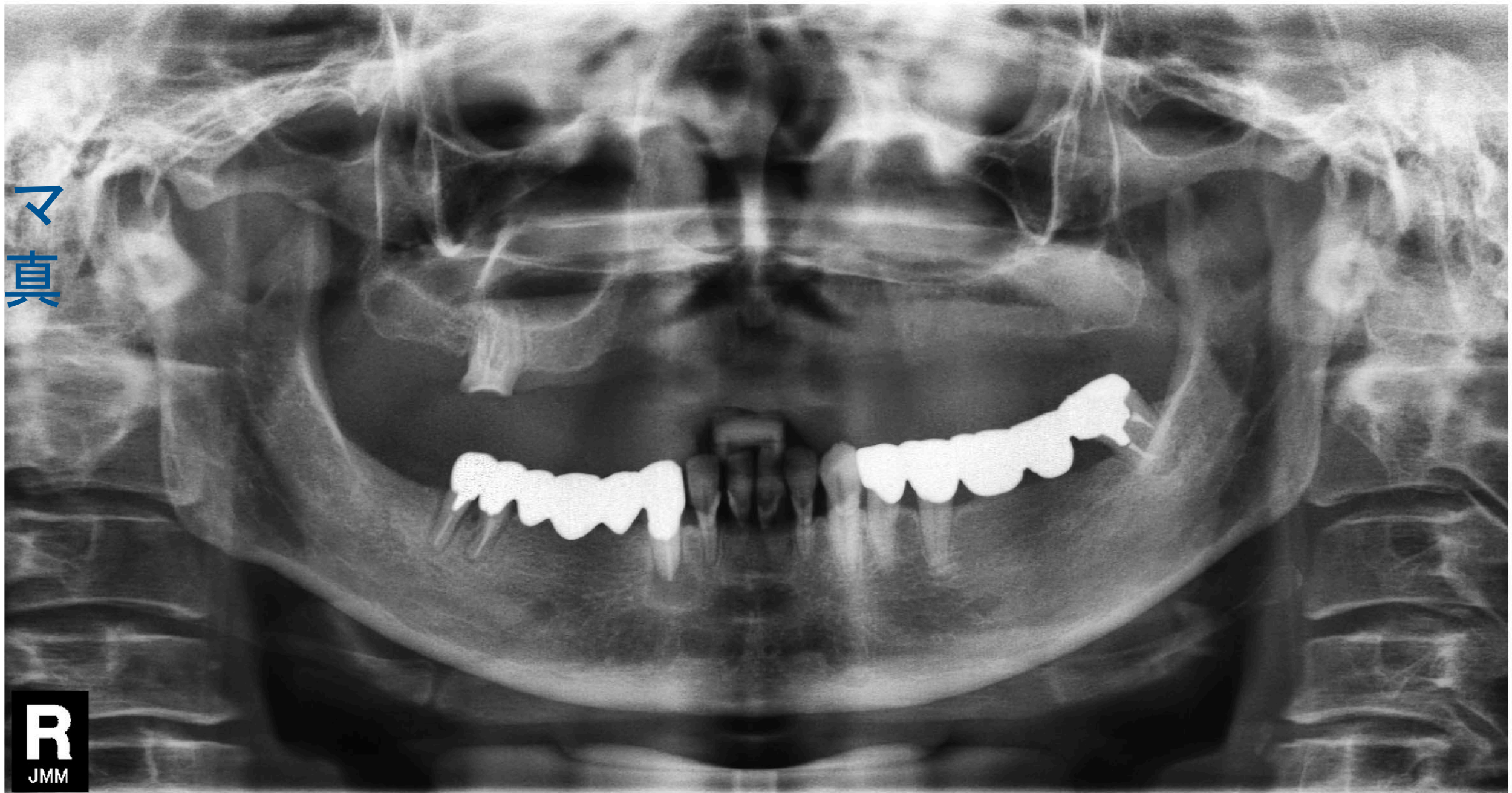
※専門医申請時の20症例と重複してもよい。※記入はパソコン入力とし、欠損歯数の多い症例が最上位で、かつ上部構造装着日が古い症例から順番に記載すること。
 ※欠損部位はFDI方式で記載すること
 ※多数歯欠損症例とは一顎7歯以上の欠損で、インプラント補綴を施しているもの。左右側に連続した補綴装置が装着されていないともよい。

2. 100症例資料の作成

- 100症例をパワーポイントやキーノートにパノラマエックス線写真を貼り付けたファイルを作成してください.
- 16 : 9のワイド画面で作成することを推奨します.

100症例
①術前パノラマ
エックス線写真

症例番号1 20XX.X.X 撮影 インプラント埋入術前(上顎) 13UN



・ 16 : 9 のワイド画面で作成することを推奨します.

100症例

②上部構造装着後
3年以上経過時
パノラマ
エックス線写真

症例番号1 20XX.X.X 撮影 上部構造装着後3年以上経過時(上顎) 13UN



・ 16 : 9 のワイド画面で作成することを推奨します.

- ☑ 症例番号
- ☑ 20XX.X.X撮影（撮影年月日）
- ☑ インプラント体埋入術前（上顎）
- ☑ 上部構造装着後3年以上経過時(上顎)
- ☑ 13UN（治療内容分類記号）

治療内容分類記号

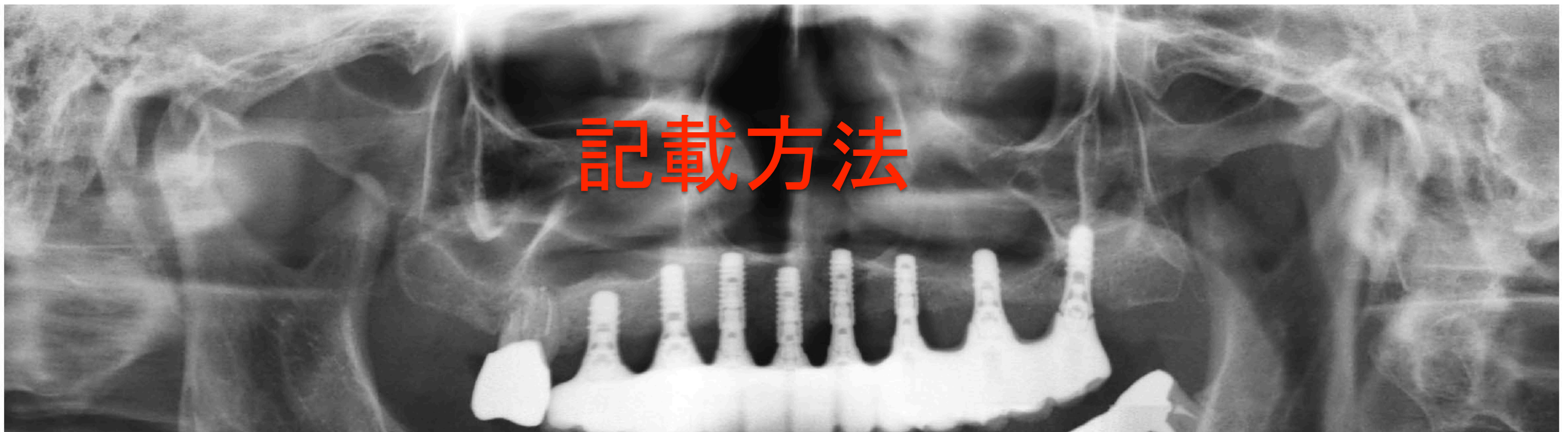
左2桁：欠損歯数

3桁目：上顎(U)・下顎(L)

4桁目：通常埋入(N)・骨増生(G)

5桁目：拔牙即時埋入(S)

症例番号1 20XX.X.X 撮影 上部構造装着後3年以上経過時(上顎) **13UN**

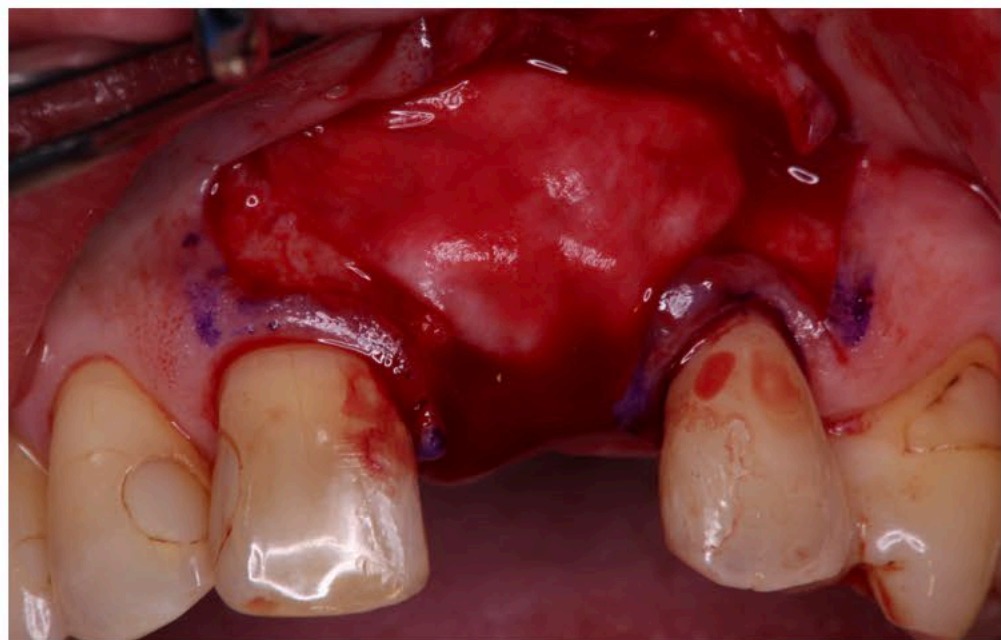
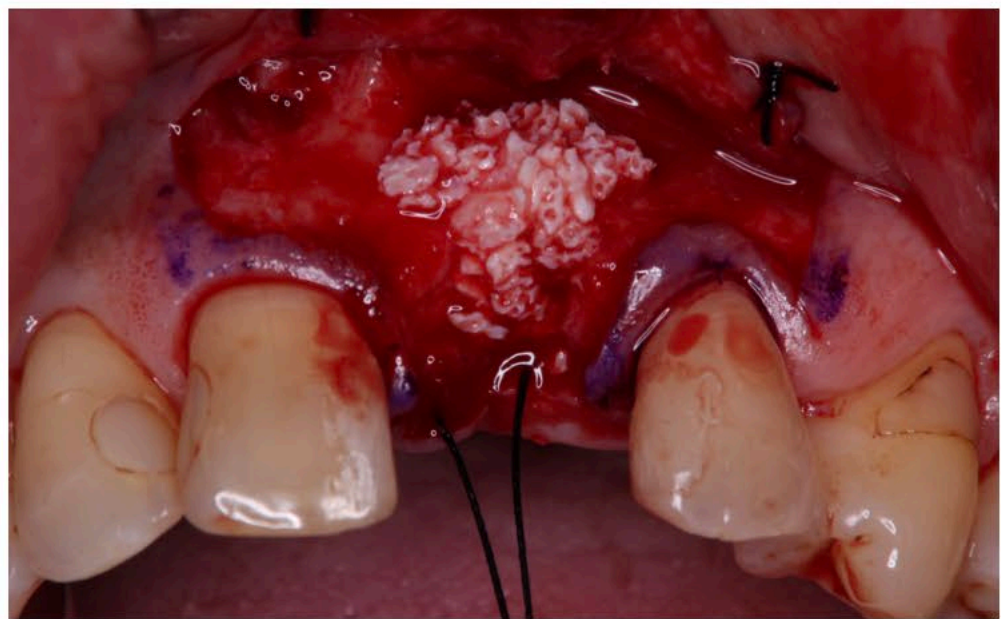


3. 追加資料の作成

- 抜歯前のエックス線写真しか提示されていない場合
- 骨造成（骨増生）症例で、パノラマエックス線写真だけで判読できない場合
- これらを確認できる、追加資料（術中口腔内写真、デンタルエックス線写真、CT等）を作成してください.
- 上記以外の資料は、不要です.
- 個々の症例において必要と思われる資料があれば追加しても構いませんが、口述試験の加点対象とはなりません.

追加資料作成例

症例番号XX 20XX.X.X 撮影 骨造成所見(例)



骨造成(骨増生)の状態がパノラマエックス線写真だけで判読できない場合、ここに示すような資料を作成して追加提出してください。



4. 100症例資料と追加資料を一つにまとめる.

- 100症例資料に追加資料を一つにまとめて、パワーポイントやキーノートのプリント機能でPDFファイルとして出力してください.
- 追加資料は症例毎に挿入することを推奨します.

2021年度指導医100症例元データ

ホーム 挿入 描画 デザイン 画面切り替え アニメーション スライドショー 校閲 表示 操作アシスト

MS Pゴシック 24 A[^] A[^] | A[^]

B I U ab x² x₂ AV Aa | 図形の塗りつぶし 図形の枠線

4 症例番号2 20XX.X.X 撮影 上顎横断断層像3年以上経過時(上顎) 1206

5 症例番号10 20XX.X.X 撮影 インフュージョン人眼時(上顎) 110

6 症例番号10 20XX.X.X 撮影 上顎横断断層像3年以上経過時(上顎) 110

7 症例番号XX 20XX.X.X 撮影 骨造成所見(例)

8 症例番号100 20XX.X.X 撮影 インフュージョン人眼時(下顎) 110

9 症例番号100 20XX.X.X 撮影 上顎横断断層像3年以上経過時(下顎) 110

症例番号XX 20XX.X.X 撮影 骨造成所見(例)

プリントPDF
として保存

プリンタ: Canon MG7100 series

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 両面

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

PowerPoint

スライド数: ☒ すべて (21枚のスライド)

☐ 開始: 1 終了: 21

☐ 選択されたスライド

☐ スライド指定:

☐ 目的別スライドショー

レイアウト: スライド

印刷の向き: ☒ 縦 ☐ 横

出力: 色

倍率: 100 %

☒ 用紙に合わせて拡大/縮小

☐ 非表示スライドを印刷する

☐ スライドに枠を付けて印刷する

☐ 配布資料にスライド番号を印刷する

ヘッダー/フッター...

PDF

キャンセル プリント

100症例資料に追加資料を挿入して、一つのファイルにしてください。
パワーポイント（プリント機能）やキーノート（書き出す機能）でPDFフ
ァイルとして出力してください。

これで全てのオンライン事前提出に必要な資料が揃いました.

5. 専用サイトへのオンライン事前提出

- ・ 事前に受験番号・専用サイトなどのご案内をいたします.
- ・ 100症例一覧のPDFファイル, 100症例資料＋追加資料のPDFファイルをそれぞれ作成して頂き, 2つのファイルをアップロードしてください.
- ・ オンライン提出後も資料の修正は可能です.

事前提出サイト1（イメージ図）



The image shows a web interface for the 2025 Japanese Oral Implant Guideline Exam. At the top, it says '日本口腔インプラント学会' (Japanese Oral Implant Society). Below that is a teal banner with '2025年度口腔インプラント指導医試験' (2025 Oral Implant Guideline Exam). The main heading is '指導医試験発表資料アップローダー ログインページ' (Guideline Exam Presentation Material Uploader Login Page). The login form has fields for 'ご登録氏名' (Registered Name) with '姓: 山田' (Surname: Yamada) and '名: 太郎' (Name: Taro), and '受験番号' (Exam Number) with 'C123456'. A teal 'LOGIN' button is at the bottom of the form. A disclaimer '「画面等変更になる可能性があります」' (Screen and other changes are possible) is at the bottom right. The footer says 'Copyright © iconvention All Rights Reserved.'.

日本口腔インプラント学会

2025年度口腔インプラント指導医試験

指導医試験発表資料アップローダー
ログインページ

ご登録氏名
姓: 山田 名: 太郎

受験番号
C123456

LOGIN

「画面等変更になる可能性があります」

Copyright © iconvention All Rights Reserved.

- ・ 受験番号と事前提出用サイトのアドレスを通知します.
- ・ ログインしてください.

事前提出サイト2（イメージ図）



- ・ PDFファイルを各々のアイコンからにアップロードしてください.

事前提出サイト3（イメージ図）

2025年度口腔インプラント指導医試験
発表資料アップローダー

確認

受験番号

確認

お名前

確認

100症例資料データ

ケー



Choose a file
File limit 100MB

ファイルは選択されてません。(No File)

情報の取り扱いについて（About the handling of information）

ご入力いただきました内容は、日本口腔インプラント学会 2022年度ケースプレゼンテーション試験連する業務に係る用途にのみ使用させていただきます。了知の上で、データを「送信」してください。

登録する

Copyright © Iconvention All Rights Reserved.

- 100症例一覧表と100症例発表資料のアップローダーからPDFファイルをアップロードしてください。
- 「登録する」アイコンをクリックすると保存されて、オンライン事前提出の完了です。

「画面等変更になる可能性があります」

5. 口述試験の概要

- 事前提出資料を試験会場のPCを用いて説明して頂きます.
- 新型コロナウイルスの感染対策を施しております.
- 試験当日は、当会が準備したPCで発表して頂くため、受験者が会場にPCや紙媒体の持参は不要です.
- ご自身の発表用のメモや原稿などの持ち込みは可能です.
但し、個人のノートパソコン等の使用は認めません.

口腔インプラント指導医試験当日

紙媒体や模型の持参は必要なし

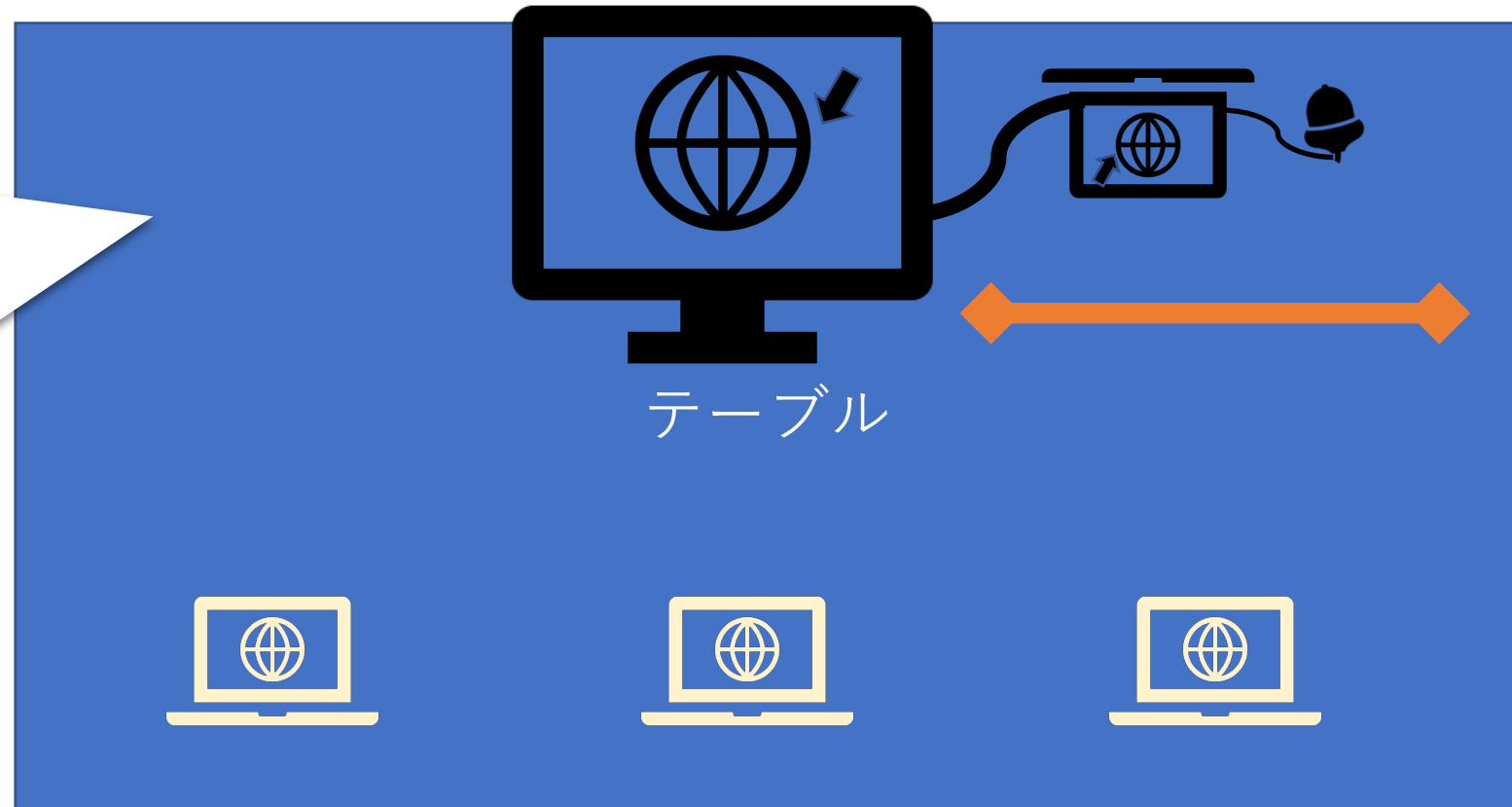
- ✓ 事前提出したPDF資料を用いて試験会場の専用PCで説明してもらいます。
- ✓ 30分間の口述試験を3ブースで合計90分間行います。



受験者

新型コロナウイルス感染対策

- ディスプレイとマウス付きPCでプレゼン
- 画面はミラーリングしカーソルをポインターの代わりにしてプレゼン



感染予防の
アクリル板



審査員3名

試験当日のPC画面・説明イメージ



- ・ 設置マウスを使用して説明します.
- ・ スクロール機能としおり機能で各症例に移動して解説していただきます.
- ・ 画面はミラーリングしカーソルがポインター代わりになります.